4. 屋上緑化調査

4.1 調査方法

屋上緑化調査では、3.緑被調査で作成した緑被データのうち、屋上緑化（樹木）、屋上緑化（草地）について、地域・地区区分に箇所数と面積を集計した。箇所数は、建物1棟にある屋上緑化を1箇所とカウントした。

また、前回（平成24年度）調査結果と比較するため、屋上緑化の面積規模別（30㎡未満、30～120㎡、120～420㎡、420～1,000㎡、1,000㎡以上）と建物用途別に集計した。

4.2 調査結果

(1) 地域・地区別の屋上緑化状況

集計した屋上緑化の箇所数と面積を表 4-1、図 4-1に示す。

区内における屋上緑化は3,145か所、合計面積は31.42haであった。中央防波堤埋立地には屋上緑化は2箇所、合計面積は0.14haであった。

地区別では、屋上緑化が最も多かったのは深川北部地区の850箇所、次いで城東北部地区の751箇所、深川南部地区の572箇所であった。屋上緑化面積が最も大きかったのは南部地区の11.44ha、次いで湾岸地区の6.41ha、城東北部地区の4.25haであった。

1 箇所当たりの面積から、南部地域では大規模な施設の屋上緑化が多く、深川地域や城東地域では住宅などの小規模な建物の屋上緑化が多いことが分かる。

表 4-1 屋上緑化の箇所数および面積

地域	地区	地区面積※ (ha)	箇所数	屋上緑化面積			1箇所当たり面積 (㎡/箇所)
				樹木(ha)	草地(ha)	合計(ha)	
深川	深川北部	370.00	850	0.84	1.16	1.99	23
	深川南部	410.00	572	0.68	2.91	3.58	63
	計	780.00	1,422	1.51	4.07	5.58	39
城東	城東北部	479.00	751	0.72	3.53	4.25	57
	城東南部	515.99	519	0.80	2.94	3.74	72
	計	994.99	1,270	1.52	6.47	7.99	63
南部	南部	933.54	342	0.77	10.67	11.44	334
	湾岸	1,290.47	111	0.16	6.25	6.41	578
	計	2,224.01	453	0.93	16.92	17.85	394
区全体		3,999.00	3,145	3.96	27.46	31.42	100
中央防波堤埋立地		676.92	2	0.01	0.13	0.14	709

※ 平成26年度より国の測定方法が変更されたため、表の地区面積は平成25年度10月1日の面積値を用いた。現測定方法による地区面積は不明であり、各地区面積の合計は区全体の面積（4,016ha）と一致しない。

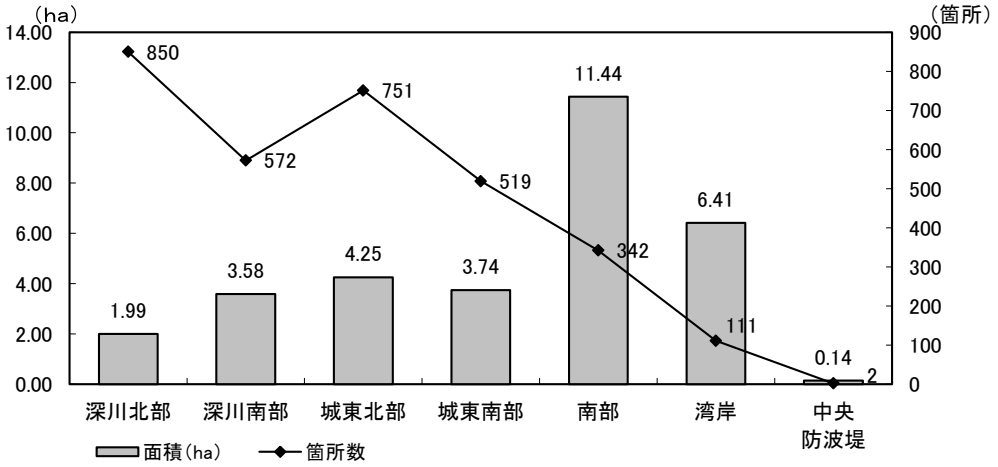


図 4-1　地域・地区別の屋上緑化状況

(2)　面積規模別・建物用途別の屋上緑化状況

面積規模別の屋上緑化箇所数と面積を表 4-2 に、その推移を表 4-3 に、建物用途別の屋上緑化箇所数と面積を表 4-4 に、その推移を表 4-5 に、分布状況を図 4-2 に示す。

面積規模別の箇所数では、深川地域と城東地域は 30 ㎡未満の屋上緑化が最も多く、南部地域は 120～420 ㎡未満の屋上緑化が最も多かった。面積規模別の合計面積では、深川地域は 30～120 ㎡の 1.29ha、城東地域は 120～420 ㎡未満の 2.03ha、南部地域は 1,000 ㎡以上の 10.61ha が最も大きくなっていた。

面積規模別の推移では、箇所数が最も増加したのは深川地域で 343 箇所であった。そのうち約 9 割（308 箇所）が 30 ㎡未満の小規模な屋上緑化であった。合計面積が最も大きく増加したのは南部地区の 1,000 ㎡以上の 1.78ha であった。

建物用途別では、屋上緑化の箇所数が最も多かったのは集合住宅の 932 箇所、次いで独立住宅の 650 箇所、住商併用建物の 539 箇所であった。屋上緑化の合計面積が最も大きかったのは集合住宅の 8.18ha、次いで専用商業施設の 4.59ha、事務所建築物の 3.97ha であった。

屋上緑化の分布と併せてみると、深川地域や城東地域では集合住宅、独立住宅、住商併用建物など住宅系建物の屋上に小規模な緑化が多く、南部地域では事務所建築物、商業施設、倉庫運輸関連などの施設の屋上に大規模な面積を持った草地の緑化が多いことが分かる。

建物用途別の推移では、屋上緑化の増加した箇所数（635 箇所）のうち、半分以上が独立住宅（166 箇所）と集合住宅（164 箇所）であった。独立住宅で屋上緑化が最も増加したのは深川南部地区の 73 箇所、集合住宅で屋上緑化が最も増加していたのは深川北部地区の 50 箇所であった。

屋上緑化の合計面積が大きく増加していた建物用途区分は、南部地区の専用商業施設が 2.76ha、湾岸地区の供給施設が 1.60ha であった。南部地域では、豊洲市場の完成により屋上緑化面積が大きく増加していた。湾岸地区では、前回（平成 24 年度）調査時点に不明とされていた建物用途が供給施設に変更されていたことにより増加していた。

表 4-2　面積規模別屋上緑化の箇所数および面積

地域	地区	30 ㎡未満		30～120 ㎡未満		120～420 ㎡未満		420～1,000 ㎡未満		1,000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
深川地域	深川北部	698	0.56	122	0.69	26	0.46	3	0.18	1	0.11	850	1.99
	深川南部	412	0.32	105	0.59	37	0.75	13	0.79	5	1.13	572	3.58
	計	1,110	0.88	227	1.29	63	1.21	16	0.98	6	1.23	1,422	5.58
城東地域	城東北部	569	0.54	123	0.72	43	0.90	13	0.73	3	1.36	751	4.25
	城東南部	374	0.31	77	0.48	46	1.14	20	1.29	2	0.53	519	3.74
	計	943	0.85	200	1.20	89	2.03	33	2.02	5	1.89	1,270	7.99
南部地域	南部	102	0.09	75	0.49	102	2.42	40	2.57	23	5.87	342	11.44
	湾岸	19	0.02	37	0.25	24	0.57	12	0.82	19	4.74	111	6.41
	計	121	0.11	112	0.75	126	2.99	52	3.38	42	10.61	453	17.85
区全体		2,174	1.84	539	3.23	278	6.23	101	6.38	53	13.74	3,145	31.42
中央防波堤		0	0.00	0	0.00	1	0.03	0	0.00	1	0.11	2	0.14

表 4-3　面積規模別屋上緑化の箇所数および面積の推移（平成 29 年度－平成 24 年度）

地域	地区	30 ㎡未満		30～120 ㎡未満		120～420 ㎡未満		420～1,000 ㎡未満		1,000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
深川地域	深川北部	189	0.00	3	0.08	6	0.09	0	0.02	0	0.00	198	0.19
	深川南部	119	0.00	10	0.06	10	0.12	4	0.27	2	0.66	145	1.11
	計	308	0.00	13	0.14	16	0.21	4	0.29	2	0.66	343	1.30
城東地域	城東北部	136	0.06	22	0.13	10	0.18	2	0.12	0	▲0.02	170	0.48
	城東南部	8	▲0.04	4	0.03	5	0.13	3	0.21	0	0.02	20	0.35
	計	144	0.02	26	0.16	15	0.31	5	0.34	0	0.00	190	0.83
南部地域	南部	48	0.03	16	0.08	30	0.71	▲1	▲0.07	8	1.78	101	2.54
	湾岸	5	0.01	0	▲0.01	▲2	▲0.02	0	0.05	▲2	0.11	1	0.13
	計	53	0.04	16	0.07	28	0.69	▲1	▲0.02	6	1.89	102	2.67
区全体		505	0.06	55	0.37	59	1.21	8	0.61	8	2.55	635	4.81
中央防波堤		0	0.00	0	0.00	1	0.02	▲2	▲0.13	▲1	▲0.14	▲1	▲0.24

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。

表 4-4　建物用途分類別屋上緑化の箇所数と面積

建物用途分類	深川北部地区		深川南部地区		城東北部地区		城東南部地区		南部地区		湾岸地区		合計		中央防波堤	
	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）
官公庁施設	4	18	4	924	3	583	3	514	5	1,996	5	1,362	24	5,397	0	0
教育文化施設	21	2,063	18	2,416	19	3,433	4	447	22	9,923	5	3,628	89	21,911	0	0
厚生医療施設	6	366	4	52	14	2,709	14	5,144	15	5,757	2	1,443	55	15,471	0	0
供給処理施設	0	0	2	194	0	0	1	851	4	1,777	6	19,063	13	21,886	2	1,365
事務所建築物	45	2,681	45	7,170	31	1,814	24	2,523	44	16,836	28	8,688	217	39,712	0	0
専用商業施設	13	632	12	3,401	18	1,642	19	5,854	27	33,277	4	1,112	93	45,919	0	0
住商併用建物	174	1,808	98	1,207	161	2,722	94	972	12	143	0	0	539	6,852	0	0
宿泊・遊興施設	3	30	4	741	5	181	0	0	3	806	5	1,649	20	3,407	0	0
スポーツ・興業施設	0	0	1	6	1	5,676	1	219	1	164	1	8	5	6,073	0	0
独立住宅	202	2,113	130	1,007	187	1,801	123	1,539	8	95	0	0	650	6,555	0	0
集合住宅	233	8,371	193	11,922	210	13,185	160	15,124	136	33,208	0	0	932	81,810	0	0
専用工場	14	191	4	112	15	554	8	69	4	976	8	2,774	53	4,676	0	0
住居併用工場	89	778	20	167	41	554	34	322	2	12	0	0	186	1,834	0	0
倉庫運輸関係施設	13	465	8	6,359	10	602	6	2,198	5	1,311	33	23,420	75	34,355	0	0
その他	4	100	2	42	3	87	4	958	31	2,221	11	736	55	4,144	0	0
不明	29	325	27	124	33	6,978	24	664	23	5,880	3	241	139	14,211	0	0
合計	850	19,942	572	35,846	751	42,522	519	37,397	342	114,383	111	64,123	3,145	314,212	2	1,365

表 4-5　建物用途分類別の屋上緑化の箇所数と面積の推移（平成 29 年度－平成 24 年度）

建物用途分類	深川北部地区		深川南部地区		城東北部地区		城東南部地区		南部地区		湾岸地区		合計		中央防波堤	
	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）	箇所	面積（㎡）
官公庁施設	4	18	▲ 1	296	1	33	1	320	1	459	1	▲ 272	7	853	▲ 1	▲ 704
教育文化施設	6	4	2	740	12	2,318	▲ 1	▲ 227	8	1,731	▲ 1	▲ 223	26	4,343	0	0
厚生医療施設	1	▲ 31	▲ 1	▲ 103	0	380	5	694	5	3,182	1	▲ 693	11	3,429	0	0
供給処理施設	0	0	0	5	▲ 1	▲ 1	▲ 1	8	▲ 1	▲ 1,204	▲ 2	16,046	▲ 5	14,854	0	▲ 374
事務所建築物	6	400	3	2	2	364	4	203	11	2,129	▲ 1	▲ 468	25	2,629	0	0
専用商業施設	▲ 1	▲ 404	1	▲ 166	3	347	8	831	13	27,590	1	▲ 70	25	28,127	0	0
住商併用建物	40	▲ 297	3	▲ 562	26	886	▲ 12	▲ 478	0	▲ 200	0	0	57	▲ 651	0	0
宿泊・遊興施設	0	▲ 5	0	154	0	14	0	0	▲ 1	▲ 907	0	▲ 561	▲ 1	▲ 1,305	0	0
スポーツ・興業施設	▲ 1	▲ 434	1	6	▲ 2	▲ 234	0	16	0	3	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 647	0	0
独立住宅	49	251	73	311	53	200	▲ 10	94	1	20	0	0	166	877	0	0
集合住宅	50	2,371	32	5,838	45	3,033	14	1,248	23	2,129	0	0	164	14,619	0	0
専用工場	▲ 1	▲ 65	1	▲ 48	5	291	0	▲ 100	1	32	3	1,200	9	1,310	▲ 1	▲ 1,366
住居併用工場	13	▲ 295	11	53	0	▲ 226	▲ 8	▲ 155	0	3	0	0	16	▲ 619	0	0
倉庫運輸関係施設	6	161	▲ 1	4,843	1	107	▲ 1	105	▲ 1	75	▲ 6	5,841	▲ 2	11,131	0	0
その他	3	80	▲ 3	▲ 29	2	64	2	535	29	1,507	11	736	44	2,894	0	0
不明	23	148	24	▲ 231	23	▲ 2,763	19	416	12	▲ 11,119	▲ 5	▲ 20,220	96	▲ 33,769	0	0
合計	198	1,903	145	11,109	170	4,811	20	3,509	101	25,433	1	1,311	635	48,076	▲ 2	▲ 2,443

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。

この図の背景には東京都都市整備局及び株式会社ミッドマップ東京の承認を得て東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年版）を使用している。（利用許諾番号：MMT 利許第 27068 号）

図 4-2　屋上緑化の分布状況

5. 樹林調査

5.1 調査方法

2.3 緑被調査で作成した緑被データのうち、樹木に区分した面積 100 ㎡以上のデータを樹林地として抽出した。また、同一の敷地内に存在する樹林地については、一つの樹林地としてまとめた。同一の敷地内かどうかの判断には、平成 28 年度東京都土地利用現況調査データの境界線を用いた。

樹林調査では、作成した樹林地の所在地、箇所数、樹林地面積を集計した。また、前回（平成 24 年度）調査結果と比較するため、面積規模別と土地利用区分別にも集計した。なお、土地利用区分は、表 5-1 に示す調査分類に合わせた。前回（平成 24 年度）の樹林調査では、樹林地の条件を面積が 100 ㎡以上かつ、平均樹高 1.5m 以上としていたため、条件が異なることに留意して比較を行った。

表 5-1　樹林調査用土地利用分類

分類コード	細分類コード	東京都分類	区分	調査分類
111	0	官公庁施設	公共用地	公共施設
112	2	文化施設	公共用地	公共施設
113	1	医療施設	公共用地	公共施設
113	2	厚生施設	公共用地	公共施設
112	1	教育施設	公共用地	学校等
114	1	供給施設	公共用地	供給処理施設
114	2	処理施設	公共用地	供給処理施設
300	0	公園･運動場	公共用地	公園･運動場
520	0	鉄道･港湾	公共用地	鉄道･港湾
700	0	水面	公共用地	水面
121	0	事務所	民有地	商業施設
122	1	商業施設	民有地	商業施設
122	2	公衆浴場等	民有地	商業施設
124	1	宿泊施設	民有地	商業施設
124	2	遊興施設	民有地	商業施設
125	1	スポーツ施設	民有地	商業施設
131	0	独立住宅	民有地	独立住宅
132	0	集合住宅	民有地	集合住宅
123	0	住商併用建物	民有地	併用住宅
142	0	住居併用工場	民有地	併用住宅
141	0	専用工場	民有地	工場
143	1	運輸施設	民有地	運輸倉庫施設
143	2	倉庫施設	民有地	運輸倉庫施設
112	3	宗教施設	民有地	社寺
210	0	屋外利用地	民有地	その他
400	0	未利用地	民有地	その他

（江東区緑被率等調査報告書（平成 25 年 3 月）から引用）

5.2 調査結果

(1) 地域・地区別の樹林地状況

集計した樹林地の箇所数と樹林面積を表 5-2、図 5-1 に示す。

区全体の樹林地は 2,287 箇所、合計面積は 297.74ha であった。1 か所あたりの樹林地面積は、0.13ha であった。中央防波堤埋立地の樹林地は 61 箇所、合計面積は 33.59ha であった。1 か所あたりの樹林地面積は 0.55ha であり、区全体の約 4 倍となっていた。

地区別では、樹林地の箇所数が最も多かったのは南部地区の 484 箇所、次いで湾岸地区の 431 箇所、城東南部地区の 412 箇所であった。樹林地の合計面積が最も大きかったのは湾岸地区の 93.58ha、次いで南部地区の 73.57ha、城東南部地区の 36.95ha であった。南部地域は樹林地の箇所数、合計面積ともに最も大きく、区全体のうち箇所数は約 4 割、合計面積は約 6 割を占めていた。

樹林率（地区面積に対する樹林地の割合）は、最も高いのが深川北部の 8.43%、次いで深川南部地区の 8.07%、南部地区の 7.88%であった。一方で、城東北部地区が 6.13%と最も低かった。深川地域では、地区面積に対して、猿江恩賜公園、木場公園、清澄庭園などの公園緑地が多く、さらに大学や寺社などの敷地内や河川沿いなどにまとまった樹林地が存在していたことが、樹林率に影響していた。

1 か所当たりの樹林地面積は、南部地域が 0.18ha であったのに対して、深川地域（0.08ha）と城東地域（0.07h）では半分以下になっていた。

表 5-2 樹林地の状況

地域	地区	地区面積※ (ha)	箇所数	樹林面積 (ha)	樹林率 (%)	1 箇所当たりの面積（ha）
深川	深川北部	370.00	269	31.18	8.43	0.12
	深川南部	410.00	360	33.08	8.07	0.09
	合計	780.00	629	64.27	8.24	0.08
城東	城東北部	479.00	331	29.37	6.13	0.09
	城東南部	515.99	412	36.95	7.16	0.09
	合計	994.99	743	66.32	6.67	0.07
南部	南部	933.54	484	73.57	7.88	0.15
	湾岸	1,290.47	431	93.58	7.25	0.22
	合計	2,224.01	915	167.15	7.52	0.18
区全体		4016.00	2,287	297.74	7.41	0.13
中央防波堤埋立地		676.92	61	33.59	4.96	0.55

※ 平成 26 年度より国の測定方法が変更されたため、表の地区面積は平成 25 年度 10 月 1 日の面積値である。現測定方法による地区面積は不明であることから、各地区面積の合計は区全体の面積（4,016ha）と一致しない。

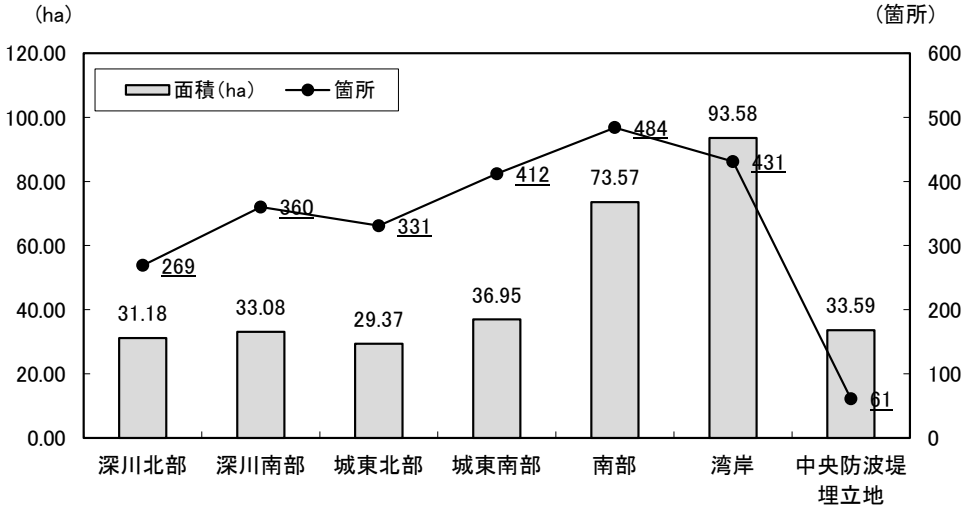


図 5-1 地域・地区別の樹林地状況

(2) 面積規模別・土地利用別の樹林地状況

面積規模別の状況を表 5-3 に、その推移を表 5-4 に、土地利用区分別の状況を表 5-5 に、その推移を表 5-6 に、分布状況を図 5-2 に示す。

面積規模別の箇所数では、最も多いのが 300 ㎡未満の 959 箇所であり、樹林地全体の約 4 割となっていた。次いで 500～1,000 ㎡の 425 箇所、1,000～5,000 ㎡の 416 箇所であった。なお、5,000 ㎡以上の大規模な樹林地は区全体で 97 箇所あり、その多くが公園緑地によるものであった。一部、豊洲市場、砂町水再生センター、新江東清掃工場などの施設周辺にも存在していた。面積が最も大きい樹林地は、若洲海浜公園のゴルフ場で 167,091 ㎡、次いで猿江恩賜公園が 61,957 ㎡、有明テニスの森公園が 56,393 ㎡となっていた。

面積規模が比較的小さい樹林地の分布状況は深川地域、城東地域、南部地域で違いはみられなかったが、500～1,000 ㎡の樹林地では深川地域が 146 箇所、1,000～5,000 ㎡の樹林地では南部地域が 216 箇所と若干多くなっていた。深川地域では公園緑地以外にも大学や寺社などの民間施設内にまとまった樹林が存在しているため、南部地域では面積の大きい都立公園、都立海浜公園が多く分布しているため、面積規模が大きい樹林地が多く存在していたと考えられる。

面積規模別の樹林地の推移は、区全体で前回（平成 24 年度）調査結果から 120 箇所、0.76ha 増加していた。ただし、前回（平成 24 年度）調査の条件と異なる点として、今回は樹高 1.5m 未満のものを含んだ値との比較である。

地区別の推移では、樹林地の箇所数は全地区で増加しているが、合計面積は深川南部地区で 1.66ha、城東北部地区で 0.31ha、湾岸地区で 5.10ha 減少していた。深川南部地区と城東北部地区は、集合住宅などの立地や既存施設の周辺整備により 1,000～5,000 ㎡の樹林地が減っていたことが理由と考えられる。湾岸地区は、夢の島公園や有明西ふ頭公園の工事により 5,000 ㎡以上の大規模な樹林地が 4 箇所（6.69ha）減少していたことが理由と考えられる。

南部地区では、5,000 ㎡以上の大規模な樹林地が 8 箇所（4.69ha）増加していた。豊洲市場を含めた豊洲周辺での緑地整備による影響と考えられる。

土地利用別では、樹林地の合計面積が最も大きいのが公園・運動場の 143.78ha であり、全体の半分を占めていた。次いで、集合住宅の 43.80ha、商業施設の 21.84ha、その他の 15.69ha、供給処理施設が 15.07ha であった。300 ㎡未満の小規模な樹林地は民有地に多く、箇所数、合計面積ともに公共用地に対して約 2 倍であった。特に商業施設、独立住宅、集合住宅は 300 ㎡未満の小規模な樹林地が多くなっていた。5,000 ㎡以上の樹林地は、約半分が公園・運動場であり、次いで集合住宅や供給処理施設となっていた。

土地利用別の推移では、供給処理施設、運輸倉庫施設で 5,000 ㎡以上の大規模な樹林地が減少していた。供給処理施設は砂町水再生センター周辺の施設立地や整備が、運輸倉庫施設は新砂二丁目の倉庫の建替など、いずれも臨海部での減少が影響していると考えられる。一方で、商業施設は、豊洲市場を含む周辺の緑地整備の影響により、大規模な緑地が増加していた。

表 5-3　面積規模別樹林地の状況

地域	地区	300 ㎡未満		300～500 ㎡		500～1,000 ㎡		1,000～5,000 ㎡		5,000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
深川	深川北部	120	2.08	50	1.97	64	4.44	29	4.85	6	17.84	269	31.18
	深川南部	156	2.68	52	2.01	82	5.84	61	10.92	9	11.64	360	33.08
	計	276	5	102	4	146	10	90	16	15	29	629	64.27
城東	城東北部	171	2.99	65	2.55	43	2.90	41	8.41	11	12.52	331	29.37
	城東南部	176	3.02	74	2.87	82	5.82	69	14.41	11	10.83	412	36.95
	計	347	6	139	5	125	9	110	23	22	23	743	66.32
南部	南部	188	3.33	76	2.92	87	6.06	106	21.98	27	39.28	484	73.57
	湾岸	148	2.46	73	2.78	67	4.71	110	24.21	33	59.41	431	93.58
	計	336	6	149	6	154	11	216	46	60	99	915	167.15
区全体		959	17	390	15	425	30	416	85	97	152	2,287	297.74
中央防波堤埋立地		20	0.37	11	0.43	11	0.75	13	2.97	6	29.06	61	33.59

表 5-4　面積規模別樹林地の推移（平成 29 年度－平成 24 年度）

地域	地区	300 ㎡未満		300～500 ㎡		500～1,000 ㎡		1,000～5,000 ㎡		5,000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
深川	深川北部	▲1	▲0.02	5	0.17	5	0.30	▲5	▲0.68	0	0.34	4	0.11
	深川南部	22	0.33	▲3	▲0.06	4	0.30	▲11	▲2.20	0	▲0.03	12	▲1.66
	計	21	0.31	2	0.11	9	0.60	▲16	▲2.88	0	0.30	16	▲1.55
城東	城東北部	8	0.19	23	0.94	▲11	▲0.83	▲4	▲0.43	1	▲0.19	17	▲0.31
	城東南部	2	▲0.09	1	0.02	11	0.72	▲5	0.13	0	▲0.31	9	0.47
	計	10	0.10	24	0.96	0	▲0.11	▲9	▲0.30	1	▲0.50	26	0.15
南部	南部	19	0.39	0	▲0.03	▲2	▲0.01	10	2.22	8	4.69	35	7.26
	湾岸	8	▲0.01	30	1.11	5	0.40	4	0.08	▲4	▲6.69	43	▲5.10
	計	27	0.38	30	1.09	3	0.38	14	2.30	4	▲2.00	78	2.16
区全体		58	0.79	56	2.16	12	0.88	▲11	▲0.88	5	▲2.19	120	0.76
中央防波堤埋立地		8	0.15	7	0.27	0	0.03	4	1.05	2	22.31	21	23.82

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。

表 5-5　土地利用別樹林地の状況

区分	分類	300 ㎡未満		300～500 ㎡		500～1000 ㎡		1000～5000 ㎡		5000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
公共用地	公共施設	35	0.58	14	0.51	16	1.07	17	2.94	2	1.82	84	6.91
	学校等	37	0.69	20	0.76	32	2.21	34	5.71	3	2.83	126	12.21
	供給処理施設	22	0.38	5	0.19	10	0.70	10	3.28	6	10.52	53	15.07
	公園・運動場	142	2.58	75	2.89	81	5.62	120	25.01	53	107.68	471	143.78
	鉄道・港湾	29	0.53	17	0.70	50	3.62	31	5.65	0	0.00	127	10.49
	水面	41	0.77	26	1.00	18	1.21	11	1.99	0	0.00	96	4.97
	計	306	5.53	157	6.05	207	14.42	223	44.59	64	122.85	957	193.44
民有地	商業施設	114	1.89	33	1.32	41	2.98	41	8.38	8	7.27	237	21.84
	独立住宅	74	1.14	9	0.34	6	0.40	0	0.00	0	0.00	89	1.87
	集合住宅	203	3.73	95	3.72	92	6.49	80	16.96	15	12.90	485	43.80
	併用住宅	6	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	6	0.08
	工場	28	0.45	10	0.37	8	0.51	5	0.93	0	0.00	51	2.26
	運輸倉庫施設	93	1.56	27	1.03	24	1.69	35	7.75	3	2.57	182	14.60
	社寺	19	0.34	9	0.36	14	0.98	5	0.79	3	1.69	50	4.15
	その他	116	1.84	50	1.92	33	2.31	27	5.37	4	4.25	230	15.69
	計	653	11.03	233	9.06	218	15.36	193	40.19	33	28.67	1,330	104.30
区全体		959	16.56	390	15.10	425	29.78	416	84.77	97	151.52	2,287	297.74

表 5-6　土地利用別樹林地の推移

区分	分類	300 ㎡未満		300～500 ㎡		500～1000 ㎡		1000～5000 ㎡		5000 ㎡以上		合計	
		箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)	箇所	面積(ha)
公共用地	公共施設	▲1	▲0.02	▲5	▲0.22	7	0.46	0	▲0.16	0	0.19	1	0.25
	学校等	▲8	▲0.19	0	0.02	1	0.01	▲1	▲0.31	1	0.40	▲7	▲0.07
	供給処理施設	2	0.02	▲2	▲0.06	0	▲0.04	0	1.17	▲3	▲2.63	▲3	▲1.55
	公園・運動場	6	0.23	6	0.28	▲4	▲0.44	▲6	▲2.03	0	▲5.66	2	▲7.62
	鉄道・港湾	0	▲0.03	0	0.01	8	0.68	3	1.11	0	0.00	11	1.77
	水面	9	0.16	5	0.15	3	0.08	0	0.12	0	0.00	17	0.50
	計	8	0.18	4	0.18	15	0.74	▲4	▲0.10	▲2	▲7.70	21	▲6.70
民有地	商業施設	6	0.06	3	0.11	11	0.96	▲6	0.18	3	2.70	17	4.01
	独立住宅	▲6	▲0.10	5	0.19	▲2	▲0.17	▲1	▲0.13	0	0.00	▲4	▲0.22
	集合住宅	11	0.25	14	0.56	▲19	▲1.14	▲1	▲0.22	3	1.36	8	0.81
	併用住宅	▲5	▲0.09	▲1	▲0.03	0	0.00	0	0.00	0	0.00	▲6	▲0.13
	工場	▲1	▲0.03	2	0.07	2	0.09	▲3	▲0.64	0	0.00	0	▲0.51
	運輸倉庫施設	6	0.03	8	0.28	▲13	▲0.94	1	0.71	▲2	▲1.93	0	▲1.85
	社寺	2	0.06	▲5	▲0.19	1	0.03	▲1	▲0.16	0	▲0.04	▲3	▲0.29
	その他	37	0.44	26	0.99	17	1.31	4	▲0.51	3	3.41	87	5.64
	計	50	0.61	52	1.98	▲3	0.14	▲7	▲0.78	7	5.51	99	7.46
区全体		58	0.79	56	2.16	12	0.88	▲11	▲0.88	5	▲2.19	120	0.76

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。

この図の背景には東京都都市整備局及び株式会社ミッドマップ東京の承認を得て東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年版）を使用している。（利用許諾番号：MMT 利許第 27068 号）

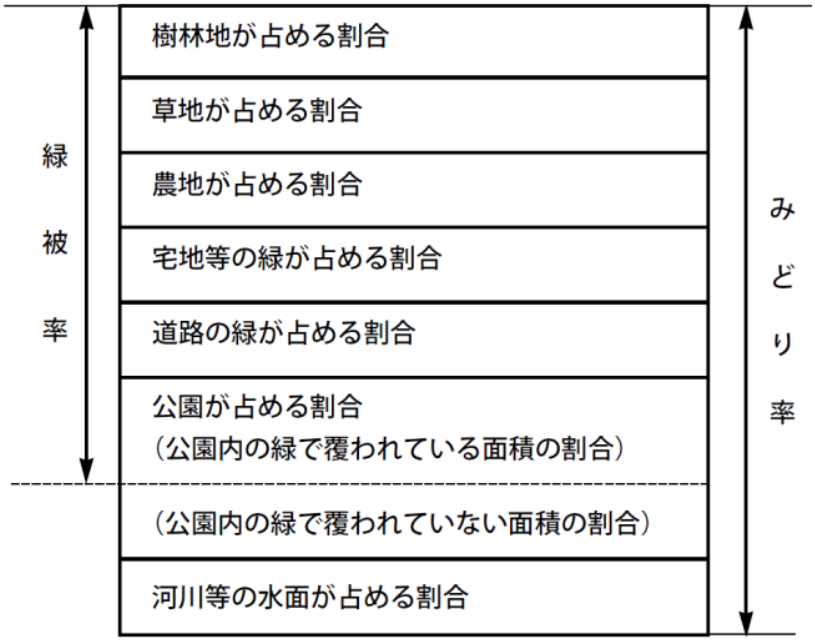
図 5-2　樹林地の分布状況

6. みどり率調査

6.1 調査方法

2.3 緑被調査で作成した緑被データと公園データからみどり率を集計した。「みどり率」とは、「緑の東京計画（平成 12 年 12 月, 東京都）」で定められているみどりの指標であり、「緑被率」に「公園内の緑で覆われていない面積の割合」と「河川等の水面が占める割合」を加えた値である。緑被率とみどり率の関係を図 6-1 に示す。

公園データは、前回（平成 24 年度）の調査成果を基に、平成 28 年度の公園調書から作成した。前回（平成 24 年度）調査時点から新規に増えていた公園が 5 か所、なくなっていた公園が 1 か所存在した。前回（平成 24 年度）調査からの変更のあった公園を表 6-1 に示す。なお、その他にも公園範囲の拡張や縮小など反映した。



「緑の東京計画（平成 12 年 12 月, 東京都）」より引用

図 6-1　緑被率とみどり率の関係

表 6-1　前回（平成 24 年度）調査時点から変更のあった公園

No	公園名称	区分	住所	開園	面積（㎡）	変更内容
1	有明北緑道公園	都立海上公園	有明二丁目	平成 28 年 4 月 1 日	8,100.30	新規に追加
2	千石二丁目公園	区立公園	千石二丁目 11 番 1 号	平成 28 年 4 月 1 日	2,961.15	新規に追加
3	旧三大小記念公園	区立公園	大島七丁目 38 番 9 号	平成 26 年 7 月 18 日	2,396.24	新規に追加
4	越中島橋児童遊園	区立児童遊園	越中島一丁目 2 番 1 号	平成 24 年 5 月 29 日	151.65	新規に追加
5	豊洲ぐるり公園	区立公園	豊洲六丁目 1 番先 豊洲六丁目 4 番先 豊洲六丁目 5 番先 豊洲六丁目 5 番 33 号 豊洲六丁目 2 番先 豊洲五丁目 1 番先	平成 29 年 7 月 7 日	85,590.39	新規に追加
6	大島六丁目児童遊園	区立児童遊園	大島六丁目 2 番 3 号	－	－	削除

6.2 調査結果

(1) みどり率の状況

集計したみどり率を表 6-2 に、みどり率の推移を表 6-3 に、分布状況を図 6-2 に示す。

区全体のみどり面積は 1,443.56ha、みどり率は 35.95%であった。区全体のみどり率は、緑被率（18.71%）よりも 17.24 ポイント高くなっていた。南部地区は公園面積が大きく、みどり面積が 994.02ha と全体の約 7 割を占めていた。

みどり率の推移では、前回（平成 24 年度）調査結果から 0.45 ポイント減少していた。区全体の公園面積は増加した一方で、公園以外の樹木、草地面積が減少していたことから、みどり面積が 12.06ha 減少していた。

地区別では、城東地域が 0.69 ポイントと増加していた一方で、深川地域は 0.02 ポイント、南部地域は 0.84 ポイントの減少となっていた。深川地域では深川南部地区での樹木の減少が、南部地域では南部地区での草地の減少が影響していた。

深川南部地区では、集合住宅の立地や街路樹の伐採や剪定などにより樹木が減少したと考えられる。南部地区では、有明北緑道公園と豊洲ぐるり公園が新たに設置されたことで公園面積が大きく増加していたが、有明一丁目、東雲二丁目、潮見二丁目などの未利用地内における開発により公園以外の草地が大きく減少していた。

なお、各地区で水面が増減しているのは、主に河川沿いに存在する樹木の繁茂や堤防工事によるものである。

表 6-2 みどり率の集計結果

地域	地区	地区面積※ (ha)	公園以外の緑被等（ha）						公園面積 (ha)	みどり面積 (ha)	みどり率 (%)
			樹木	草地	屋上緑化樹木	屋上緑化草地	水面	計			
深川	深川北部	370.00	22.69	3.32	0.93	1.06	23.34	51.34	42.03	93.37	25.23
	深川南部	410.00	36.40	10.43	0.92	2.66	34.45	84.86	31.17	116.03	28.30
	計	780.00	59.09	13.75	1.85	3.73	57.79	136.20	73.20	209.40	26.85
城東	城東北部	479.00	37.31	9.79	0.92	2.67	10.16	60.85	40.90	101.75	21.24
	城東南部	515.99	43.76	15.91	1.25	2.33	43.51	106.75	31.63	138.39	26.82
	計	994.99	81.07	25.70	2.16	5.00	53.68	167.60	72.53	240.14	24.13
南部	南部	933.54	76.52	51.03	2.45	8.92	215.17	354.09	99.73	453.81	48.61
	湾岸	1,290.47	73.76	74.71	1.23	5.04	195.48	350.21	190.00	540.20	41.86
	計	2,224.01	150.28	125.73	3.67	13.96	410.65	704.30	289.72	994.02	44.69
区全体		4,016.00	290.43	165.19	7.68	22.69	522.11	1,008.10	435.45	1,443.56	35.95

※ 平成 26 年度より国の測定方法が変更されたため、表の地区面積は平成 25 年度 10 月 1 日の面積値である。現測定方法による地区面積は不明であることから、各地区面積の合計は区全体の面積（4,016ha）と一致しない。

表 6-3 みどり率の推移（平成 29 年度－平成 24 年度）

地域	地区	公園以外の緑被等（ha）						公園面積 (ha)	みどり面積 (ha)	みどり率 (%)
		樹木	草地	屋上緑化樹木	屋上緑化草地	水面	合計			
深川	深川北部	0.01	0.08	0.01	0.18	▲0.24	0.04	0.69	0.73	0.20
	深川南部	▲3.99	1.60	▲0.09	1.20	▲0.00	▲1.27	0.39	▲0.88	▲0.22
	計	▲3.98	1.68	▲0.08	1.38	▲0.24	▲1.23	1.08	▲0.15	▲0.02
城東	城東北部	0.21	0.95	0.01	0.60	▲0.40	1.37	2.59	3.96	0.83
	城東南部	▲0.70	0.63	▲0.05	0.34	▲0.13	0.08	2.82	2.91	0.56
	計	▲0.48	1.58	▲0.04	0.94	▲0.54	1.45	5.41	6.87	0.69
南部	南部	3.39	▲33.17	0.34	3.15	▲0.94	▲27.22	12.39	▲14.83	▲1.59
	湾岸	▲8.50	▲3.27	▲0.05	0.64	0.93	▲10.25	6.32	▲3.94	▲0.31
	計	▲5.11	▲36.44	0.29	3.79	0.00	▲37.48	18.70	▲18.77	▲0.84
区全体		▲ 9.57	▲33.18	0.17	6.11	▲0.78	▲37.26	25.20	▲12.06	▲0.45

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。

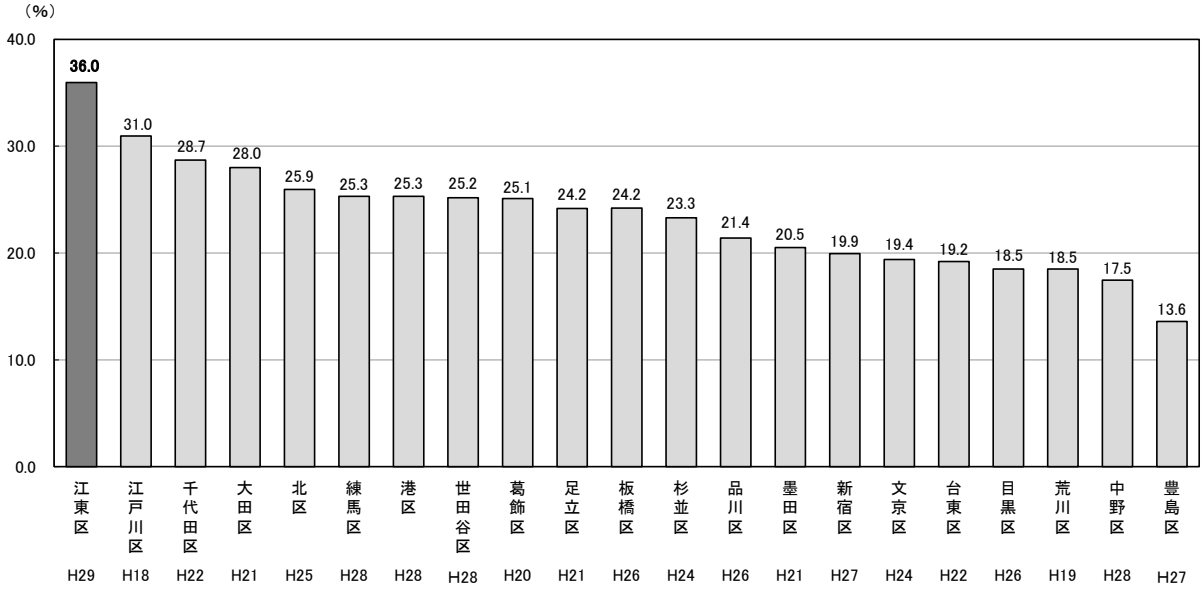
この図の背景には東京都都市整備局及び株式会社ミッドマップ東京の承認を得て東京都縮尺 1/2,500 地形図（平成 27 年版）を使用している。（利用許諾番号：MMT 利許第 27068 号）

図 6-2　みどり率の分布状況

(2) 他区との比較

東京 23 区のうち、調査済 21 区のみどり率を図 6-3 に示す。

各区で調査方法や調査年度が異なることから単純な比較は難しいが、調査済 21 区のうち、江東区はみどり率が最も高かった。区内に都立公園、区立公園、海浜公園などの公園や河川、運河などの水面が多いためと考えられる。



（下段の「H..」は、みどり率の調査年度を示す。）

図 6-3 みどり率の比較

7. 公共施設緑被調査

7.1 調査方法

2.3 緑被調査で作成した緑被データと公共施設等データから江東区が管轄している公共施設における緑被状況を調査した。公共施設は、江東区データブックの情報を基に GIS データを作成した。なお、江東区データブックに掲載されている施設のうち、駐車場・駐輪場、指定防災空地の空き地や防災倉庫や公衆便所などの施設は、境界不明瞭のため調査対象から除いた。公園についても 2.5 みどり率調査で集計を行ったことから除外した。

整理した公共施設の分類と施設数を表 7-1 に整理した。

表 7-1　公共施設等データの施設分類

No	施設分類	備考	施設数
1	区立小学校		44
2	区立中学校		23
3	幼稚園		9
4	庁舎等	区役所、出張所、集会所等	53
5	社会教育施設	児童館、教育センター、図書館等	9
6	地域振興施設	文化センター、スポーツセンター、運動場等	49
7	福祉施設	福祉センター、児童・高齢者総合施設等	15
8	保育園		43
9	区営住宅		14
10	その他	文化財関係など上記以外の区立施設	12
合計			271

7.2 調査結果

公共施設分類ごとの緑被状況を表 7-2 に示す。

公共施設全体の緑被率は 45.06%であった。施設分類のうち最も緑被率が高いのは、地域振興施設で 65.22%であった。次いでその他が 31.72%で、住宅が 25.68%であった。

施設別の緑被率では、若洲海浜ゴルフ場が最も高く 90.45%、次いで辰巳区民農園・苗場で 85.82%、夢の島東少年野球場の 79.20%であった。

区立施設のうち、小学校の緑被率は 16.00%であった。豊洲西小学校の開校（平成 27 年度 4 月 1 日）や第二亀戸小学校、第四砂町小学校、第七砂町小学校などで校庭の一部芝生化がみられた。中学校の緑被率は小学校より低く、11.80%となっていた。保育園、幼稚園は、大島第四保育園、北砂保育園、もみじ幼稚園など集合住宅に含まれている施設があり、施設周辺の整備された緑地により樹木の割合が高くなっていた。

参考として前回（平成 24 年度）調査結果からの推移を表 7-3 に示した。全体の緑被率は 27.07%と大きく上昇しているが、これは前回調査時には、若洲海浜公園ゴルフ場を含めていなかったためであった。なお、若洲海浜公園のゴルフ場を除外した場合では、公共施設の緑被率は 27.12%となり、前回（平成 24 年度）調査時点と比べると 9.13 ポイントの増加であった。庁舎等も大きく増加していたが、白河庁舎、城東保険相談所や集合住宅に併設された集会所を今回新たに調査対象としたことにより施設周辺の緑地が含まれたことによるものと考えられる。

表 7-2　公共施設の緑被状況

上段：面積（ha）、下段：割合（%）

施設分類	施設数	敷地面積(ha)	樹木	草地	屋上樹木	屋上草地	緑被地
小学校	44	35.07	3.52	1.73	0.04	0.33	5.61
			10.03	4.92	0.11	0.95	16.00
中学校	23	22.42	2.12	0.34	0.05	0.14	2.65
			9.44	1.53	0.22	0.61	11.80
幼稚園	9	3.82	0.62	0.22	0.00	0.00	0.85
			16.33	5.84	0.01	0.00	22.18
庁舎等	53	11.77	2.43	0.19	0.13	0.17	2.92
			20.65	1.61	1.08	1.48	24.82
社会教育施設	17	5.63	0.50	0.10	0.00	0.00	0.60
			8.80	1.85	0.05	0.00	10.69
地域振興施設	42	141.86	27.97	61.87	0.56	2.12	92.52
			19.71	43.61	0.40	1.49	65.22
福祉施設	15	3.90	0.44	0.11	0.04	0.06	0.65
			11.31	2.74	0.97	1.59	16.61
保育園	43	14.18	2.08	0.30	0.08	0.05	2.52
			14.68	2.13	0.59	0.34	17.75
住宅	14	2.87	0.66	0.08	0.00	0.00	0.74
			23.00	2.68	0.00	0.00	25.68
その他	11	1.65	0.42	0.07	0.03	0.00	0.52
			25.40	4.24	2.08	0.00	31.72
合計	271	243.18	40.75	65.01	0.93	2.87	109.57
			16.76	26.73	0.38	1.18	45.06

表 7-3　公共施設の緑被率推移（平成 29 年度－平成 24 年度）（参考）

上段：面積（ha）、下段：割合（ポイント）

区分	施設数	敷地面積(ha)	樹木	草地	屋上樹木	屋上草地	緑被地
小学校	1	1.17	▲0.37	0.42	0.02	0.17	0.24
			▲1.43	1.08	0.06	0.46	0.16
中学校	0	0.00	▲0.23	▲0.04	▲0.02	0.02	▲0.27
			▲0.68	▲0.14	▲0.09	0.09	▲0.81
幼稚園	2	1.64	0.25	0.19	0.00	0.00	0.45
			▲0.62	4.47	0.01	0.00	3.86
庁舎等	3	5.11	1.54	0.06	0.06	0.12	1.77
			7.28	▲0.31	0.02	0.60	7.60
社会教育施設	8	3.08	0.05	0.09	▲0.04	0.00	0.11
			▲8.60	1.32	▲1.44	0.00	▲8.72
地域振興施設	32	137.27	27.23	61.71	0.56	2.12	91.62
			3.61	40.08	0.37	1.49	45.55
福祉施設	▲ 32	▲ 6.78	▲0.78	▲0.10	▲0.09	▲0.32	▲1.28
			▲0.16	0.82	▲0.20	▲1.95	▲1.48
保育園	20	10.95	1.59	0.26	0.08	0.00	1.92
			▲0.43	0.75	0.40	▲1.30	▲0.57
住宅	3	▲ 0.14	▲0.03	0.07	0.00	0.00	0.04
			0.01	2.41	0.00	0.00	2.42
その他	▲ 4	▲ 16.52	▲1.52	▲0.87	▲0.55	▲1.54	▲4.47
			14.73	▲0.91	▲1.12	▲8.46	4.24
合計	32	135.07	27.74	61.80	0.02	0.56	90.12
			4.72	23.76	▲0.46	▲0.96	27.07

表中の▲は、値としてマイナスであることを示す。